

令和 7 年度中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金基金事業状況報告書

(基金の運用実績)

(単位：千円)

事業区分	基金の 保有区分	令和 7 年度 当初保管額	運用益繰入額	令和 7 年度 支出済額	令和 7 年度 年度末保管額	今後の 支出予定額	保有 割合
中間貯蔵施設整備等 影響緩和交付金 基金事業	地方債	10,000,000	0	4,500,000	5,500,000	5,500,000	1.0
	定期預金	25,844,773	70,391	-3,600,000	29,515,164	29,515,164	1.0
	普通預金(注)	99,519	40,403	11,722	128,200	128,200	1.0
合計		35,944,292	110,794	911,722	35,143,364	35,143,364	1.0

(注) 普通預金の運用益繰入額は、地方債の運用益の振替、及び太陽光設備の売電益によるもの。

また、地方債の一部を定期預金及び普通預金に振り替えている。

- ※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること。
- ※ 基金の保有区分は、実施要領第 3 の 1 で定める「基金の運用方法」を参考に記載すること。
- ※ 運用益繰入額は、当該年度に基金の運用によって生じた果実の金額を記載すること。
- ※ 支出済額は、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出をしたものを含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみを行ったものについては含まない。
- ※ 保有割合は、補助金等の交付により造成した基金等に関する基準（平成 18 年 8 月 15 日閣議決定）に従い算出すること。（通常の出崩し型事業であれば、「平成○年度末保管額／今後の支出予定額」により算出すること。）

令和 7 年度中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金基金事業状況報告書

(基金事業の結果)

事業名	事業 実施 主体	事業経費（千円）						目 標	目 標 達成度 ・ 評価	事業結果 （事業の目的・内容・完了期日、 経費の使用方法・内訳を含む。）
		基金充当費		単独経費		合 計				
		予算	決算	予算	決算	予算	決算			
大 熊 町 ス マ ー ト コ ミ ュ ニ テ ィ 運 営 事業	大熊町	64,328	64,328	0	0	64,328	64,328	中間貯蔵施設 の整備等によ る影響を緩和 するため、町 内における消 費電力の制御 を行うスマー トコミュニティ を運営する ことで、町内 におけるゼロ カーボンの推 進による町民 の生活空間の 維持・向上を 図る。	町内におけ る消費電力 の制御のた め整備した スマートコ ミュニティ の運営にあ たり、指定管 理者と連携 を密にし、業 務を円滑に 遂行できた ことから、目 標を概ね達 成したと認 められる。	【目的】 大熊町内に整備したスマートコミュ ニティを運営することで、町内におけ るゼロカーボンの推進による町民の 生活空間の維持・向上を図ることを目 的とする。 【内容】 上記の目的を達成するため、スマート コミュニティ運営に係る業務を町が出 資する電力会社に委託する。 （交付要綱第4条第1項第二号） 生活空間の維持・向上のための事業 【完了期日】 令和8年3月31日 【経費】 維持運営費 64,328 千円

大熊町 ゼロカーボン 補助金 事業	大熊町	416,565	406,298	2,500	1,982	419,065	408,280	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、町内における再生可能エネルギーの導入等の脱炭素社会の実現に向けた取り組みに補助金を交付することで、ゼロカーボンの推進及び町民の生活空間の維持・向上を図る。	ゼロカーボンの推進及び町民の生活空間の維持・向上のため、48件の申請者に円滑に補助金を交付することができたことから、目標を概ね達成したと認められる。	【目的】 大熊町内における再生可能エネルギーの導入等の脱炭素社会の実現に向けた取り組みに補助金を交付することで、ゼロカーボンの推進及び町民の生活空間の維持・向上を図ることを目的とする。 【内容】 上記目的を達成するため、対象となる取り組みに補助金を交付する。 (交付要綱第4条第1項第二号) 生活空間の維持・向上のための事業 【完了期日】令和8年3月31日 【経費】補助金 408,280千円
大熊町 ゼロカーボン PRイベント出	大熊町	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、「ゼロカーボンに	ゼロカーボン施策を広報するイベントの実施にあたり、委	【目的】 「ゼロカーボンによる復興まちづくり」を掲げる大熊町が進めるゼロカーボン施策を広報するイベントを実施することで、ゼロカーボンに関連する

展 企 画 運 営 事 業								よる復興まちづくり」を掲げる大熊町が進めるゼロカーボン施策を広報するイベントを実施することで、ゼロカーボンに関連する企業・町民の集積・交流を促進し、もって地域活性化を図る。	託事業者との連携を密にし、円滑に業務を遂行することができたことから、目標を概ね達成したと認められる。	企業・町民の交流・集積を促進し、もって地域活性化を図ることを目的とする。 【内容】 上記目的を達成するため、大熊インキュベーションセンターにおいてゼロカーボンPRイベントを実施する。 (交付要綱第4条第1号第八号) 地域活性化事業 【完了期日】令和8年3月31日 【経費】事業運営費 10,000千円
大 熊 町 大 野 駅 西 商 業 施 設 等 維 持 運 営 事 業	大熊町	123,585	97,039	0	0	123,585	97,039	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、大野駅西商業施設及び広場の適切かつ効率	大野駅西商業施設や広場の維持運営にあたり、指定管理者と連携を密にし、業務を	【目的】 中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、町民の生活に必要な買い物環境や憩いの場として整備した大野駅西商業施設及び広場を適切かつ効率的に維持管理することで、利用者の利便性向上を図ることを目的と

								的な維持管理を行うことにより、利用者の利便性向上を図る。	円滑に遂行できたことから、目標を概ね達成したと認められる。	する。 【内容】 上記の目的を達成するため、地方自治法に基づく指定管理者による施設の維持運営を行う。 (交付要綱第4条第1項第九号) 前8号に掲げるもののほか、中間貯蔵施設等の建設等に伴う影響を緩和するために必要な生活再建及び地域振興等に係る事業 【完了期日】 令和8年3月31日 【経費】 維持運営費 97,039千円
大熊町 大野駅 西商業 施設運 営補助 金事業	大熊町	80,135	55,100	0	0	80,135	55,100	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、大野駅西商業施設の入居事業者に対して人件費及び光熱水費を補助することで、大	大野駅西商業施設の安定した運営を図るため、7件の大野駅西商業施設の入居者に対して補助金を円滑に交付できた	【目的】 大野駅西商業施設を安定して運営することで、町民や町内勤務者の買い物環境を確保し、町内の地域振興に資することを目的とする。 【内容】 上記の目的を達成するため、大野駅西商業施設に入居する事業者に対して人件費及び光熱水費に係る費用を補助金として交付する。

								野駅西商業施設の運営の安定化を図る。	ことから、目標を概ね達成したと認められる。	(交付要綱第4条第1項第六号) 企業導入・産業活性化事業 【完了期日】令和8年3月31日 【経費】補助金 55,100 千円
大熊町 総合運動公園整備事業	大熊町	58,458	60,260	0	0	58,458	60,260	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、町内（原・旭台地区）に総合運動公園を整備することで、町民の健康維持と楽しむ場の創出による町民の福祉向上を図る。	補償物件の現地調査の結果、当初想定していなかった物件の存在が判明し、調査数量が増加したことから契約期間を延伸したため、当事業を令和8年度に繰り越す必要が生じた。	【目的】 町内に総合運動公園を整備することで、町民の健康維持と楽しむ場の創出による町民の福祉向上を図ることを目的とする。 【内容】 上記の目的を達成するため、町内（原・旭台地区）に総合運動公園を整備する。 (交付要綱第4条第1項第五号) 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営事業 【完了期日】令和8年度へ繰越（令和8年9月30日完了予定） 【経費】調査設計費 60,260 千円（うち 31,748 千円を支出済み、28,512 千円を令和8年度に繰越）
大熊町	大熊町	31,704	31,700	0	0	31,704	31,700	中間貯蔵施設	町民交流イ	【目的】

町民交流イベント運営事業								の整備等による影響を緩和するため、町民に思い入れのある大熊インキュベーションセンター（旧大野小学校）において交流イベントを実施することで、町民のふるさととの結びつきの維持を図る。	イベントの実施にあたり、委託事業者との連携を密にし、円滑に業務を遂行することができたと、及び当日は 5,000 名超が来場し盛況であったことから、目標を概ね達成したと認められる。	町民に思い入れのある大熊インキュベーションセンター（旧大野小学校）において交流イベントを実施することで、町民のふるさととの結びつきの維持を図ることを目的とする。 【内容】 上記目的を達成するため、大熊インキュベーションセンターにおいて町民交流イベントを実施する。 （交付要綱第 4 条第 1 項第一号） ふるさととの結びつきを維持するための事業 【完了期日】 令和 8 年 3 月 31 日 【経費】 事業運営費 31,700 千円
大熊町住宅取得等支援事業	大熊町	236,500	159,538	82,500	60,802	319,000	220,340	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、大熊町民の町内における住宅	町内への帰還促進を図るとともに、生活空間の維持・向上のため、28 件	【目的】 中間貯蔵施設の整備に伴う影響のため長期避難を強いられている大熊町民において、平成 31 年 4 月 10 日の一部避難指示解除、並びに令和 4 年 6 月 30 日の特定復興再生拠点区域全域

								の再建（新築、中古取得、修繕を対象とし、ZEHや省エネリフォームに該当する場合は加算する）に要する経費を補助することで、町内への帰還促進を図るとともに、生活空間の維持・向上を図る。	の申請者に対し円滑に補助金を交付することができたことから、目標を概ね達成したと認められる。	の避難指示解除を経て、町内での住宅の再建（新築、中古取得、修繕を対象とし、ZEHに該当する場合は加算する）に要する経費を補助し、町内への帰還促進を図るとともに、生活空間の維持・向上を支援することを目的とする。 【内容】 上記の目的を達成するため、平成23年3月11日時点で大熊町に住所を有し、町内において住宅を再建（新築、中古取得、修繕）する者に対し、補助金を交付する。 （交付要綱第4条第1号第二号） 生活空間の維持・向上のための事業 【完了期日】令和8年3月31日 【経費】補助金 220,340千円
大熊町 大野駅 西商業 施設駐 車場整	大熊町	22,098	13,738	0	0	22,098	13,738	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、大野駅西商業施	駐車場の整備にあたり、地権者との円滑な用地交渉、及び委	【目的】 大野駅西商業施設に勤務の方が使用する駐車場を整備することで、町民の生活に必要な買い物環境や憩いの場を整えることにより生活再建を図

備事業								設に勤務する方が使用する駐車場を整備することで、町民の生活に必要な買い物環境や憩いの場を整えることにより生活再建を図るとともに、町内に人の流れを生み出し経済活動を活性化することにより地域振興を図る。	託事業者と連携を密にし業務を円滑に遂行することができたことから、目標を概ね達成したと認められる。	るとともに、町内に人の流れを生み出し経済活動を活性化することにより地域振興を図ることを目的とする。 【内容】 上記目的を達成するため、令和 7 年度から令和 8 年度にかけて大野駅西商業施設駐車場を整備する。 (交付要綱第 4 条第 1 項第九号) 前 8 号に掲げるもののほか、中間貯蔵施設等の建設等に伴う影響を緩和するために必要な生活再建及び地域振興等に係る事業 【完了期日】 令和 8 年 3 月 27 日 【経費】 用地費 6,057 千円 補償費 2 千円 調査設計費 7,679 千円
大熊町 スマート コミュニ ティ管 理	大熊町	15,617	13,721	0	0	15,617	13,721	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、町内に整備した	スマートコミュニティにおける太陽光発電所の電線の盗	【目的】 大熊町内に整備したスマートコミュニティを適切に管理し、再生可能エネルギーの地産地消サイクルが停滞することを防ぐことに加え、防犯対策に

事業								スマートコミュニティにおける太陽光発電所の電線の盗難防止施工を施すことで、再生可能エネルギーの地産地消のサイクルが停滞することを防ぐことに加え、町内の治安が向上することで、町民の生活空間の維持・向上を図る。	難防止施工にあたり、施工者と連携を密にし、業務を円滑に遂行することができたことから、目標を概ね達成したと認められる。	より町内の治安が向上することで、町民の生活空間の維持・向上を目的とする。 【内容】 上記目的を達成するため、令和7年度にスマートコミュニティにおける太陽光発電所の電線の盗難防止施工を実施する。 （交付要綱第4条第1項第二号） 生活空間の維持・向上のための事業 【完了期日】令和8年3月25日 【経費】工事費 13,721千円
----	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---